

芝浦工業大学後援会 幹事会議事録

日 時 2025 年 3 月 22 日(土)13:30~15:30
開 催 場 所 芝浦工業大学豊洲キャンパス本部棟 2301 教室及び Zoom 会議システムにて実施
出 席 者 (対面)宮本明彦、増田高夫、渡部麻弥、眞智洋二、近藤真紀、宇津利枝、斎藤泰弘、
富岡武史、山田淳子、田本敬一、江川潤、鬼崎充司、土居晶子、忠井清志、内山宗治、
武田 正、鈴木晴美、笠松知美、林 紀孝、小林俊之、平井尚美
(オンライン) 朝火里津子、熊谷美保子、鵜飼美和、堀江顕、三上亮人、久保田佳克、
穀田真希子、田口正弘、大橋 依、栗原美和子、伊藤克行、島貫香織、市橋五月、天埜伸子、
四方まゆみ、小沢玲子、中村春佳、鈴木一平、浅野公海子、近藤記代子、西村文恵、神田里香、
西川宏枝、鳥居美子、後藤英子、廣田祐貴子、東 久子、濱田善一、山崎洋子、藤井孝樹、
岩尾由香、小形敏夫、松本賢次、池上幸子、岩本順子、竹中直英、野添大輔、坂元慶子、
佐々井希
(欠席者)太田宏、西絵美、田中紀子、木村良子、永井貴弘 森江高子、鈴木新太郎、鉾建 綾
長谷川浩、志田幸江、秋山かおり、鳩原香、石井久美子、酒井明美、亀井恵里、青島弘卓、
横手朋枝、虎澤弥生、山内慶太、胡井順生、松村一葉、小山貴美、今村直子、小畑営一、
吉田恵子、田村隆子、丹山英明、兼田通孝、黒石志保、青山千香、江島澄康、呉田淳子、
四元亜紀
(回答なし) 加藤千里、大坪敦子、増田達彦、日野弘子、松田譲二、濱田康秀
議事録署名人 宇津利枝、武田正
事 務 局 西川政男、鈴木直江、松山香織(オンライン)、武藤祐馬、野田梨香、守屋知佳子(文責)

1. 検討事項

- ① 2025 年度予算案の検討
 - 1-1.2025 年度後援会援助金申請
 - 1-2.2025 年度支部事務補助費
 - 1-3.2025 年度食事支援
- ② アクティブ・プラン援助金取り扱い規則改定の検討

2. 報告事項

- ① 2025 年度会議日程
- ② 2024 年度地域交流会実施報告および 2025 年度開催日程・本部開催地
- ③ 2025 年度定期総会開催方法・スケジュール・内容
- ④ インフルエンザ予防接種実施報告
- ⑤ 11/2・3 芝浦祭物産展実施および売上金寄付報告
- ⑥ 11/23 勉強会実施報告
- ⑦ その他

会冒頭に事務局西川より、学位記授与式が無事終了したことを報告。
以下、敬称略

1. 検討事項

① 2025 年度予算案の検討

資料に基づき事務局鈴木より説明

2025 年度予算案編成の考え方については別紙とする。

【添付資料】1-①.2025 年度予算案の検討

1-1. 2025 年度後援会援助金申請の検討

- 1.後援会援助金は、学費納入者からいただいた後援会費から拠出されることから、原則として下記の目的に沿ったものとします。
 - ① 現役学生の教育・研究・課外活動等の学生生活支援になる事業
 - ② 後援会員である保証人のサポートに資するための事業
 - ③ 原則として単年度ずつの援助であること
- 2.申請する事業は、本援助金が採択されなくても実施し、予算の確保をしていること。
- 3.後援会会則第 3 条第 7 号の大学が行う諸事業の援助(教育等奨励助成費)については、当該事業の 4 分の 3 を上限とする。

援助金申請実施スケジュールについて

1 月 20 日(月)「2024 年度実績報告書」「2025 年度後援会援助金申請書」について各事務部署へ

通知(2 月 14 日(金)×切)

2 月 18 日(火) 後援会事務局から後援会役員に対して、各部署からの申請内容についての質問受付

(2 月 25 日(火)×切)

3 月 1 日(土) 臨時常任幹事会で事務局より報告

3 月 22 日(土) 幹事会にて審議(予算案として)

各課からの合計申請額は、24 年度予算比で約 176 万円の減額となる。

【継続項目】

1.学生関係事業援助：約 6,655 万円（75 万円減）

2.父母懇談会開催諸経費援助：約 239 万円（231 万円減）

3.後援会奨学事業援助：後援会自活支援奨学金の対象が学部4年生となり、225 万円（375 万円減）

【新規項目】

26.後援会奨学事業援助：朝日に輝く奨学金、500 万円

27.学生関係事業援助：公開講座等実施における学生アルバイト料補助、34 万円

【廃止項目】

17.大学×大手広告制作会社のコラボによる動画作成プロジェクト、270 万円減

【添付資料】 1-①-1-1.後援会援助金

1-2.支部事務補助費の検討

資料に基づき事務局鈴木より説明。

2024 年度支部事務補助費の決算、2025 年度予算案策定は以下のスケジュールとなる。

日程	担当	やるべきこと
1 月 18 日	事務局	① 2024 年度決算見通し ② 2025 年度事業計画・予算案 ファイルを Teams 支部 2025 年度フォルダに用意と各支部への通知
2 月 25 日	支部	① 2024 年度決算見通し ② 2025 年度事業計画・予算案ファイルを記載(または事務局宛メールにて提出)
3 月上旬	事務局	各支部口座の確認
3 月 31 日 まで	支部	口座残金を後援会口座へ全額返金 残高ゼロがわかる通帳コピーを事務局へ提出 出納簿・出金伝票・決算書ファイルの修正または更新
4 月 3 日	事務局	2025 年度支部補助費を各支部口座へ振込
4 月 14 日	支部	2024 年度決算確定、支部会計監査終了後、以下を印刷、領収書貼付後、事務局へ提出(※クロネコヤマト着払い発送または、4/12 常任幹事会時に提出) ① 2024 年度決算書(※押印) ② 2024 年度出納簿 ③ 2024 年度出金伝票
4 月 19 日		会計監査
4 月下旬	事務局	会計監査結果報告後、ファイル返却(送付)またはお預かり

2024 年度支部事務補助費決算(案)

予算額約 413 万円に対し、3/9 現在決算額は約 237 万円予定。残額(戻り金)は約 170 万円の見通し。※暫定

2025 年度支部事務補助費予算(案)

各支部からの予算(案)合計申請額は約 395 万円となり、前年度より 62 万円増。各支部の増減は以下となる。

北海道:約 15 万円増

東北:約 22 万円減

東海:約 3 万円増

四国:約 2 万円増

中国:約 9 円増

九州:54 万円増

支部事務補助費／2024年度決算（概算）と2025年度予算（案）

2024年度決算（概算）		2025/2/28						
項目		北海道支部	東北支部	東海支部	四国支部	中国支部	九州・沖縄支部	合計
収入の部	2024年度予算額	410,250	906,500	715,720	397,500	316,100	580,900	3,326,970
	芸術振興費等補助金①	80,450	80,770	86,820	92,610	89,020	80,000	509,670
	雑収入②（利息）	130	260	13	134	15	16	568
	雑収入③（原金）	0	16,100	0	27,640	0	0	43,740
	合計（A）	490,830	1,003,630	802,553	517,884	405,135	660,916	3,880,948
支出の部	交通費	186,595	288,370	273,660	154,150	100,126	284,026	1,286,927
	会議費	50,515	166,044	234,096	38,162	36,500	186,829	712,146
	文庫費	0	60,827	27,120	12,620	38,000	5,000	143,567
	事務費	10,714	2,740	1,850	1,710	0	6,334	23,348
	芸術振興産品購入費	80,430	72,591	83,108	89,847	88,265	79,876	494,117
	合計（B）	328,254	590,572	619,834	296,489	262,891	562,065	2,660,105
決算額（B+③）-（①+②）		247,674	525,642	533,001	231,385	173,856	482,049	2,193,607
今年度残額（繰り金）（A）-（B）		162,576	413,058	182,719	221,395	142,244	98,851	1,220,843

※①/②/③は概算値※※※

2025年度予算（案）								
支出の部	交通費	377,000	425,000	395,700	274,000	215,000	751,000	2,437,700
	会議費	129,000	210,000	255,000	90,000	154,000	295,000	1,133,000
	文庫費	20,000	40,000	40,000	40,000	28,000	40,000	208,000
	事務費	38,250	12,000	57,120	14,700	9,000	39,000	169,070
	合計（予算額）	564,250	687,000	747,820	418,700	406,000	1,124,000	3,947,770

【添付資料】 1-①-1-2.2025 年度支部事務補助費一覧

1-3.2025 年度食事支援

資料に基づき事務局守屋より説明。

2024 年度 200 円・100 朝食実施報告

実施期間:4/15～1/27(140 日間)

提供数:大宮 13,300 食(内 100 円朝食 1822 食)、豊洲 12,690 食、

援助金額:大宮 3,275,200 円、豊洲 2,782,000 円の合計 6,058,000 円となり

2024 年度援助予算の 6,000,000 円を支援した。

基準提供数:大宮 117 食・豊洲 100 食

大宮のみ、100 円朝食を実施。(メニューはメインなし、小鉢 2 品、ごはん、味噌汁)

<参照>2023 年度提供数:大宮 12,733 食(内 100 円朝食 892 食)、豊洲 12,107 食

2 月 14 日に大学生協と事務局にて打合せを実施。

大学生協より物価上昇に伴い 1 食 50 円程度の値上げを予定しているため、後援会からの支援を 760 万円に増額して欲しいとの依頼あり。

学生負担は引き続き 200 円とし、後援会予算内(600 万円)に収まるよう、基準提供数の見直しを依頼。

3 月 1 日の臨時常任幹事会にて

援助金を増額し、2024 年度と同水準の学生への援助希望する発言が多数あり。ただし、基準提供数に満たない日は、フードロスとなるため、フードロスしない基準提供数の再検討を大学生協に依頼。

3 月 6 日に再度、大学生協と事務局にて打合せを実施。

2025 年度の請求は、基準提供数ではなく実績数での請求に変更。前期終了後、後期の試算をだし、支援額を超過するようであれば、再度ご相談をさせていただきたい。と大学生協より回答あり。

以上より、支援額 760 万円で予算を計上する。

【添付資料】 1-①-1-3_1.200 円朝食明細
1-①-1-3_2.200 円朝食活動報告

常任幹事会にて検討した結果

2025 年度予算編成について、事務局提示の予算案で進めることとなった。

■山田 周年積み立ては直前積み立てではなく、毎年コンスタントにするべきでは。

■事務局西川 過去の資料を確認し、今回は 3 年前からとなった。今後の反省事項にさせていただく。

■眞智 来年以降どのように積み立てていくのか。どういう目標(金額)にするのか

■事務局西川 2025 年度の 1000 万円を承認いただければ、毎年 1000 万円。2027 年までに 3000 万円の積み立てを目標とするのはいかがか。

■眞智 朝日に輝く奨学金について、2 年前より改定され、一都六県で通学に 2 時間以上かかる学生が対象から外れた。奨学金の対象については、保証人の関心は高く、2 年前にも質問があった。在学生の 8 割が一都六県の出身者であるため、定期総会で質問があった場合、後援会としてどう回答するか難しい問題であるので、大学としての考え方を確認した。支援に対する大学の強い意志が示されたので、この回答で良いと思うが、それで良いか。

■事務局西川 朝日に輝く奨学金について、支援いただけるかは、後援会の皆様のご判断。大学としては支援をお願いしたい。一都六県については、別の形で支援がいきわたっているものと理解して進めている。(一都六県について)追加での支援のご提案はない。

■事務局鈴木 回答について再度学生課に確認する。

➤ 2025 年度予算編成について、承認をお願いします。

審議結果：可決 賛成 40 人

②アクティブ・プラン援助金取り扱い規則改定の検討

資料に基づき事務局野田より説明

アクティブ・プラン援助金取り扱い規則について、別紙の通り、改定。

以下特記事項。

・第 4 条 2 項、「活動」を「個人・団体」に変更。理由は、昨年活動(プロジェクト)別に他支援制度とアクティブ・プランに重複申請をする団体があったため。

・第 4 条 5 項、「なお、保険の加入料については、援助金を希望する団体・個人の自己負担とする。」を削除。理由は、学生より保険の加入料を援助金から支出したいとの要望があったため。

・第 6 条、「に加えて、学生センターの助言も踏まえて」を削除。理由は、現在学生センターの助言はいただいていないため。

・第 7 条 3 項、「援助金支給額の上限は一個人・団体 50 万円とする。」を追加。理由は、本年度予算 600 万円に対し 16 団体の申請があり、結果として非公認団体への支援額が少なくなったことを踏まえ、体育会・文化会団体には、申請対象が体育会・文化会団体のみで、予算額 1,600 万円の SI テック課外活動活性化補助金への申請を勧めたいため。

・第 8 条、「書面により」を「電子メール等で」に変更。理由は、書面にする必要がないため。

・第 10 条、「こともある」を削除。理由は、中間報告書を全採択団体から必ず提出してもらっているため。「また、別途活動風景等の報告を求めることがある。」を追加。理由は、後援会広報誌等の作成等にご協力いただくことがあるため。

【添付資料】 1-②.アクティブ・プラン援助金取り扱い規則改定(案)

常任幹事会にて検討した結果

事務局提示のアクティブ・プラン援助金取り扱い規則を別紙の通り改定することとなった。

➤ アクティブ・プラン援助金取り扱い規則の改定について承認をお願いいたします。

審議結果:可決 賛成 35 人

2. 報告事項

① 2025 年度会議日程の検討

資料に基づき事務局守屋より説明。

2025 年度の後援会行事は基本対面参加とする。

常任幹事会、支部幹事参加の幹事会・定期総会・アクティブ・プラン選考会・勉強会はハイブリッド開催。

2024 年度の父母懇談会は天候不良のため中止したが、2025 年度は 8 月 30 日(土)の予定で内容未定だが、本部役員勧誘のため、懇親会会場に後援会テーブル配置検討いただけるよう学事部に依頼予定。

2024 年度からの変更点

・会議日程

常任幹事会と幹事会を本来の形であった同日開催とする。

その場合の開催時間は、以下の通りとなる。

常任幹事会 10:00～12:00 昼休憩 12:00～13:00 幹事会 13:00～15:00

・会計監査日程

2024 年度は、監査役のスケジュールが確保できず、第 3 週から第 2 週とした。2025年度は4月開催会議終了後の4月第 3 週とする。

・3 月開催の幹事会日時を、3 月第 3 週から 3 月第 2 週に変更

2026 年 3 月第 3 週は 3 連休の中日にあたるため、参加人数の減少、チケット・ホテル代が高騰し、予約が取りづらいなど想定できるため。

【添付資料】 2-①.2025 年度後援会会議日程

常任幹事会にて検討した結果

常任幹事会・幹事会の同日開催について、会議日の2週間前に常任幹事に対し Zoom で資料内容を事務局より説明。変更した資料で対面の常任幹事会を迎える。同様の資料を幹事会出席者にも提供。11 月の勉強会の際に、支部からの意見を伺う会とする形で会議日を追加するとの内容となった。

■眞智 9 月から 3 月まで半年間幹事会が開催されないことは、後援会の運営上問題がある。11 月の幹事会の内容は、支部からの意見と狭めるのではなく、後援会としての課題を議題とした方が良い。

■事務局守屋 日程にも内容未定と記載している。議題については、今後、相談して決定する。

■内山 11 月 2 日の芝浦祭準備日に実施するのも良いのでは。

■事務局西川 可能である。

②2024 年度地域交流会実施報告
資料に基づき事務局武藤より説明。

➤ 2024 年度の地域交流会実施報告は以下のとおり。

開催日	開催会場	24 年度参加人数 (うち一般会員)	23 年度参加人数 (うち一般会員)	新幹事加入人数	備考
7/20(土)	サイプレスホテル名古屋駅前(名古屋市)	70 名(50 名)	44 名(21 名)	3 名	
東海支部					
7/28(日)	広島ガーデンパレス(広島市)	25 名(12 名)	21 名(11 名)	3 名	
中国支部					
9/22(日)	ANA クラウンプラザホテル福岡(福岡市)	38 名(24 名)	37 名(26 名)	10 名	
九州・沖縄支部					
9/28(土)	仙台国際ホテル(仙台市)	47 名(26 名)	48 名(31 名)	4 名	
東北支部					
10/5(土)	ホテルマイステイズ松山(松山市)	24 名(8 名)	24 名(10 名)	2 名	
四国支部					
10/20(日)	札幌グランドホテル(札幌市)	31 名(18 名)	26 名(15 名)	1 名	
北海道支部					
12/13(土)	シャトレゼホテル談露館(甲府市)	42 名(35 名)	-	-	
本部(山梨)					
1/25(土)	大阪ガーデンパレス(大阪市)	28 名(20 名)	-	-	
本部(大阪)					

2025 年度地域交流会開催について

- 昨年 11 月より打ち合わせ、支部での検討を経て常任幹事会にて検討をいただいた結果、2025 年度の後援会地域交流会は以下の通り開催することとなった。

5月 25 日(日)	中国支部	広島ガーデンパレス
7 月 12 日(土)	四国支部	JR ホテルクレメント高松
7 月 27 日(日)	北海道支部	札幌ガーデンパレス
9 月 6 日(土)	九州・沖縄支部	オリエンタルホテル福岡博多ステーション
9 月 27 日(土)	東北支部	仙台国際ホテル
10 月 12 日(日)	東海支部	名古屋ガーデンパレス
12 月 13 日(土)or 14 日(日)	本部	会場未定
1 月 24 日(土)or 25 日(日)	本部	会場未定

常任幹事会にて検討した結果

本部開催については 2 回・開催場所2ヶ所(北陸地区、甲信越地区〈長野または新潟〉)日程については、12月・1月。会場予約の都合で土日のいずれかを決定とすることとなった。本部開催については別途会議にて報告。

■土居 院進学や就職など3・4年生の親向けの内容ではなく、1・2年生の親向けに学生課や先生方とZoomをつないで話が聞けるなど検討いただけないか。

■事務局西川 父母懇談会で実施するべき内容とは分けて考えるべき。以前父母懇談会で行っていた成績相談などは、教員・職員の土日労働・人件費等働き方や費用からかなり難しい現状。地域交流会で1・2年生向けのコンテンツを拡充していくことを検討する。

■鬼崎 全国で行われていた頃の父母懇談会の予算はどう成り立っていたのか

■事務局西川 後援会支援の3000万円が予算の大半を占めていたように思う。現在は状況が変わり、以前と同様に実施できない。

③ 2025年度定期総会開催方法・スケジュール・内容

資料に基づき事務局守屋より説明。

2024年度は、対面にて定期総会・懇親会を開催、保証人についても対面参加とした。

2025年度の開催方法について、案①・②の検討を常任幹事会にて検討

案① 全役員対面参加

案② 退任支部幹事を除く、支部幹事はオンライン参加

※支部役員の宿泊先については、事務局一括予約。それ以外に宿泊の場合は自己負担とする。

(物産展・勉強会についても同様)

総会までのスケジュール案

5月9日(金) 保護者に開催通知郵送。

5月9日(金)～5月30日(金) 対面参加有無・書面に対する質問をWEBにて受付。

<6月7日(土) 午前 三役事前リハーサル>

<6月21日(土) 当日 スケジュール案>

13:00～14:15 後援会定期総会

【議案1】2024年度 事業及び決算報告・監査報告

【議案2】2025年度 事業計画(案)及び予算(案)について

【議案3】役員の選出について

賛助会員紹介(株式会社エスアイテック様・関東自動車株式会社様)

14:30～15:15 講演 ← 磐田副学長に依頼予定

15:30～17:00 懇親会

17:15～19:15 後援会新旧役員懇親会

2024年度は以下を配布

・総会資料冊子

・キャリアサポート課資料

・趣意書&カタログ

・熱海セミナーハウスパンフレット&チラシ

・日経キャリアマガジン特別号

・エスアイテック資料

・ネームフォルダ(1年生とその他学年で色分け)

・テクしばくんトートバッグ

・テクしばくんペットボトル水

(2025 年度は、2022・2023 年度入学記念品の在庫であるステンレスボトルを追加予定)

【添付資料】 2-③.第 34 回後援会定期総会開催案内(案)

常任幹事会にて検討した結果

案①全役員対面参加とすることとなった。

■鬼崎 全幹事が対面参加となって良かった。

■内山 17:15 からの新旧役員懇親会の費用負担はどうなっている。

■事務局守屋 予算に含まれていないため自己負担となる。

※事務局西川より、

対面参加時のチケット手配について、旅費交通費規程にてパックツアーが推奨されているが、パックツアー利用の場合、交通費と宿泊費の内訳が不明瞭である。出来る限り避けていただけないかと依頼。

④ インフルエンザ予防接種実施報告

以下、事務局守屋より説明。

- 豊洲・大宮キャンパスにて、10 月 21 日・10 月 23 日・11 月 28 日・12 月 3 日の 4 日間にわたりインフルエンザ予防接種を実施。計 1,974 名の学生が接種。
※今年度は、集団接種日を 1 日増やし対応。学外接種費用援助なし。
<参考>2023 年度は学内接種 1,778 名・学外接種援助 275 名

⑤ 11 月 2・3 日芝浦祭物産展実施報告

以下、事務局守屋より説明

- 11 月 2 日芝浦祭物産展準備・11 月 3 日芝浦祭物産展出店日
後援会役員 61 名参加・購入者 193 名
販売開始後約 1 時間程度で全ての商品が完売と盛況のうちに終了。
- 芝浦祭物産展売上 362,700 円。芝浦祭実行委員会・大宮祭実行委員会のそれぞれに 181,350 円ずつを寄付。
<参考>2023 年度は売上 375,000 円 売上前年比 96.7% ▲12,300 円

【添付資料】2-⑤.物産展アンケート_売上金寄付資料

■江川 赤字を出さないよう物産展の販売価格の設定は支部で裁量があるのか、後援会として方向性があるのか

■事務局西川 後援会主催の物産展は地方の商品を安く買えるから来ている方が多いのでは。赤字という考え方ではなく、物産展の売上は、確かに芝浦祭・大宮祭への寄付になるため多い方が良いが、結

局は支出した金額から返ってくるものであるため、高ければよいというものではない。但しあくまでも販売価格は支部の裁量で決めていただいて構わない。

⑥ 11月23日勉強会実施報告

以下、事務局守屋より説明。

- 後援会役員対面 29 名・オンライン 43 名参加。
- 生命科学科 分子細胞生物学研究室 福井浩二教授による講演「体のサビが老化を早める？」を聴講。

【添付資料】2-⑥.勉強会アンケートまとめ

⑦ その他

2025 年度芝浦祭物産展本部ブース設置について

本部林幹事より説明

- ・今年度同様に、実行委員会制とした上で物産展全体の運営のためのリーダーを設置する。
- ・本部の出店を準備するため、実行委員(幹事)を募る。また、本部出店のための実行委員(幹事)からリーダーを設置する。

■山田 今後本部ブースを設置すると本部は二重の負担になるのでは。運営(会計・精算等)は支部にも出してもらうべきでは。

■林 運営については、昨年同様実行員会にて議論を行っていただく。

■内山 実行委員会で人員の配置、運営・販売方法など詰めたほうが良い

後援会ホームページサーバー移行について

以下、事務局鈴木より説明

2022 年に契約をスタートした後援会ホームページ用 Web サーバーについて、2025 年 6 月のサーバー有料アップデートおよび、現在のコンテンツに見合わないサービス金額のため、他の Web サーバーへ 4 月から移行を検討。(コンテンツについての変更はありません)

現在の 1 か月の請求金額分よりも低い金額で 2 年分の Web サーバー代となり、大幅な後援会活動事業費の節約となる。

現在) TWON マネージメントサービス 月額 105,600 円

移行例) サクラ レンタルサーバー 商品名「ビジネスプロ」

36 ヶ月一括:138,600 円/月額換算 3,850 円

24 ヶ月一括:100,320 円/月額換算 4,180 円

12 ヶ月一括:52,800 円/月額換算 4,400 円

後援会役員適正人数について

以下、事務局西川よりご提案。

地域交流会等での役員勧誘にあたり、限られた予算内で、後援会活動を運営していくため、基準となる人数を検討する必要がある、2025 年度の新役員勧誘については、1 年生のみとし最大 3 名まで。その他学年の勧誘を希望する場合は、現役員含め各学年 3 名までとする形としたい。

本部・支部の最大役員数は、学部 1 年～修士 2 年までの 18 名となり、3・4 年生については、院進学予定者のみ勧誘可能、修士 1 年・2 年については、勧誘しない。

■眞智 本部は支部と違い3名は厳しい。どう解釈すれば良い。

■宮本 本部については議論の時間をいただきたい。

■鬼崎 幹事がいない学年が出た場合は補充して良いのか

■事務局西川 各学年3名を目途に補充していただくイメージで良いかと。

■増田 (3名は)ルールではなく、現段階では目安として考えて良いのでは。

2025 年度役員継続確認・役員体制案

以下、事務局守屋より説明

新年度継続役員数 ()内は退任者数

本部:17 人(6 人)、北海道:5 人(0 人)、東北:13 人(5 人)、東海:14 人(6 人)、中国:5 人(4 人)、四国:9 人(3 人)、九州・沖縄:15 人(2 人)

■宮本 新年度三役について PTA の推薦員会と同等のものをすでに開催している。3月29日にお伝えする。

第 29 回大宮祭協賛依頼

以下、事務局守屋より説明。

1 月 31 日に大宮祭実行委員会より学生課経由で、大宮祭協賛依頼があった。協賛金については、学生課より申請されている後援会援助金の【大宮祭特別企画協賛金】であるため、追加の支出はなし

【添付資料】 2-⑦.第 29 回大宮祭協賛依頼

事務局より

・本日の幹事会旅費・交通費については、年度末締めのため、3 月 24 日(月)午前 10 時までに申請フォームへの入力をお願いします。

・2025 年度の支部長様におかれましては、4 月 12 日開催の幹事会にてご挨拶いただきます。

可能な限り対面でのご出席をお願いします。

・6月21日の定期総会にて、事務局予約のホテルに宿泊される人数を確認させていただきたい。支部長にて取りまとめをお願いします。後日事務局より依頼メールをいたします。

■鬼崎 出欠フォーム入力後、入力内容の返信をもらえないか。

■事務局鈴木 回答した文面を返信出来る様対応する。

※事務局守屋・武藤より

事務局送信メール不達のお詫びとメールの受信設定について依頼。

- 内山 新年度の支部事務補助費は4月3日に支払われるか。一括振込か。
- 事務局鈴木 4月3日に一括振込とする。
- 内山 後援会の資料・議事録をホームページ上で見られるようにして欲しい。
- 事務局鈴木 対応する。
- 江川 新支部幹事の後援会幹事としての活動参加はいつから出来るのか。
- 事務局守屋 新幹事は会長承認・事務局登録終了後から参加可能。
- 山田 100 周年の積み立ての他に積み立ての必要な事業はあるのか。
- 事務局西川 その他積み立ての必要な事業は今のところはない。
- 土居 周年事業は周年の年に在籍しないとリターンはない。お金だけが出ていくイメージ。
- 宮本 校友会の総会に参加すると周年の記念品がいただける。メリットはある。
- 宇津 記念事業などはプレートに名前を残せるのでは。
- 事務局西川 そういったことは可能と思われる。
- 土居 積立金は予算・決算書にどのような形で記載されるのか。
- 事務局鈴木 予算書備考欄に積立と記載する。

※事務局西川より

大学の組織変更について報告。4月1日より課の名称変更(校友後援・社会連携課)
丹藤次長・今井課長が担当となる。

次回 会議日程

3 月 29 日(土) 10:00～12:00 常任幹事への会議資料説明(Zoom)

4 月 12 日(土) 10:00～12:00 常任幹事会
12:00～13:00 昼休憩
13:00～15:00 幹事会

以上

会 長 宮本明彦 (2025 年 3 月 28 日確認)
議事録署名人 宇津利枝 (2025 年 3 月 27 日確認)
議事録署名人 武田 正 (2025 年 3 月 27 日確認)